

## 中小企業海外展開支援事業～普及・実証事業～ 環境レビュー結果

2013年10月31日時点

案件名：ベトナム国危険物漏洩対策に係る技術の移転を伴う SF 二重殻タンクの普及・実証事業	
1. 事業実施地	ハノイ市、ホーチミン市
2. 対象分野	①環境・エネルギー
3. 事業の背景	ベトナムでは急速な経済発展に伴い環境問題及び防災問題が急速に広がっており、中でも急激なモータリゼーションに伴う環境問題は主要な開発課題として掲げられている。現在ベトナムで普及しているガソリンスタンド（以下 SS）の地下タンクは、一重殻のアスファルト塗装タンクであり、漏洩事故による火災・環境汚染（土壌汚染・水質汚濁）や、アスファルト塗装による健康被害（発がん性物質含有）の発生リスクを抱えている。ベトナム政府は政策の大方針として「経済発展・社会発展」と「持続的な環境維持」の両立の実現を目指しており、モータリゼーションに伴う環境問題も、解決を迫られている重要な課題の一つである。
4. 提案製品・技術の概要	SF 二重殻タンクの独自性と強み： 外殻の FRP（繊維強化プラスチック）層の継ぎ目の無い一体化仕上げ（シームレス）により強度が向上し、製品劣化が遅く、漏洩防止性能が高い点、及び漏洩検知装置による微小な漏洩が検知可能な高い漏洩検知能力（ISO 9001:2008 取得済み）が特徴。
5. 事業の目的	本事業では、漏洩防止機能に優れた SF 二重殻タンク製品の普及、SF 二重殻タンクの製造・埋設・維持管理に係る技術の移転、普及の前提となる法制度整備の推進、一連の取組みに係る情報提供と啓蒙活動を実施し、SS を始めとする地下タンクにおける危険物漏洩の未然防止を図る。
6. 事業の概要・期待される成果	①SF 二重殻タンク製品・技術が、同国においても危険物やガソリン類の漏洩防止に有効であることが実証される。 ②SF 二重殻タンクの製造術および現地での使用を前

	<p>提とした適合性を高めるための技術指導を行い、カウンターパート（C/P）および省庁関係者の技術に対する理解が深まる。</p>
7. 環境社会配慮	<p>①カテゴリ分類：カテゴリ B</p> <p>②カテゴリ分類の根拠：「国際協力機構環境社会配慮ガイドライン」（2010年4月公布）に掲げる影響を及ぼしやすいセクター・特性及び影響を受けやすい地域に該当せず、環境への望ましくない影響は重大でないと判断されるため。</p> <p>③環境許認可：本事業に係る環境影響評価（EIA）報告書は、同国国内法上作成が義務付けられていない。本事業で導入する SF 二重殻タンクについては、環境影響評価（EIA）報告書の作成は同国国内法上作成が義務づけられていない。タンク製造設備については、据置先の工場にて 2016 年に EIA 取得を申請する予定。</p> <p>④汚染対策：SF 二重殻タンクの入替は既存の SS 内の作業であり、特段の影響は予見されない。タンク製造設備の導入においても、大気や騒音など同国基準を超過することは想定されない。</p> <p>⑤自然環境面：事業対象地域は国立公園等の影響を受けやすい地域またはその周辺に該当せず、自然環境への望ましくない影響は最小限であると想定される。</p> <p>⑥社会環境面：本事業は、既存 SS 内でのタンク入替および C/P 工場内の製造設備導入であり、用地取得および住民移転を伴わない。</p> <p>⑦その他・モニタリング：本事業の事業期間中は漏洩検査技術移転の一環として受注企業がタンクの健全性および漏洩をモニタリングし、事業完了後は C/P がモニタリングする。</p>